

【試合形式誤り】

- ① 1 セットマッチの試合。5-5 でタイブレークを始めて、5 ポイント(2-3)進んで気がついた。どうすれば良いですか？

そのままタイブレークを進めて下さい。大会の試合形式のスコア表記と異なってしまいますが、タイブレーク後、6-5 で試合終了となります。

- ② 8ゲームプロセットの試合方式で行われていた試合で7-7の時、間違ってタイブレークをしてしまった。カウントが2-3で間違いに気付き、試合が止められアドバンテージに戻しカウント 30-40 で試合を続けた。

最初の 1 ポイントだけをプレーしたのであれば、直ちにアドバンテージ・セットに戻し、第2ポイントがインプレーになった後で気づいた場合はこのセットだけはタイブレーク・セットプレーを続ける。この試合の場合は、タイブレーク・セットをそのまま続け取った方が勝ちとなる。

- ③ 最初のサービスを A が行わなければならないところを、間違えて B がサーブをしてしまった。次のサーバーと次のセットの最初のサーバーはどっち？

奇数ポイントが終わってから気が付いたので、入れ替わる。

本来は①A⇒②B⇒③B⇒④A⇒⑤A...

訂正後①B⇒②A⇒③A⇒④B⇒⑤B...となる

また、次のセットのサーバーは B

本来タイブレークの最初のポイントでサーバーになるべきだった人が次のセットの最初のゲームのレシーバーとなる。

- ④ 最初のサービスを A が行い、次の 2 本のサービスを B が行い、その次に A がすべきところを B がアドバンテージサイドからしてしまい、その時間違いに気付いた。次のサーバーとサイドは？

A(デュース)⇒ ② B(アド)⇒ ③ B(デュース)⇒④ B(アド)

※ここで間違いに気付く

偶数ポイント④が終わって気付いたので、本来の順番に戻す。サービスサイド(デュース or アドバンテージ)はスコアに準ずる。

⑤ A(デュース)⇒ ⑥ B(アド)⇒ ⑦ B(デュース)⇒ ⑧ A(アド)⇒ ⑨ A(デュース)

- ⑤ ダブルスでレシーブサイドを間違えたら

そのゲームは間違ったままでプレーし、次のレシーブゲームの時に正しく直す。

- ⑥ タイブレーク中にダブルスのレシーブサイドを間違えたら

タイブレーク中はそのままプレーする。

[セルフジャッジの試合]

- ⑦ ミスジャッジを自分で訂正したら、相手のエースだったのでポイントが成立、失点になりました。このミスジャッジは1回目とカウントしないで、次にミスジャッジを訂正した時に1回目として、ポイントのやり直しになるのですか？

1回目のミスジャッジの訂正が、相手のエースで失点になっていても、1回目とカウントし、それ以降も失点になります。

- ⑧ 相手選手がフットフォールトを頻発し、改善されない場合はどうすれば良いですか？ ダブルスの前衛にいと目に入ります。

セルフジャッジの試合で、「フットフォールト」を選手どうしでコールすることができません。ロービングアンパイアを呼んで、フットフォールトをしていないか確認してもらってください。ロービングアンパイアがいない場合は、大会レフェリーを呼んで下さい。

- ⑨ インプレー中に出す声は、どんな時に妨害になりますか？ ボールを打つ時に(サーブでもラリー中でも)声を出すのはルール違反にならないのですか？

試合中にプレーヤーが声を出すのは「フォールト」「アウト」の場合で、その声によりプレーが止まります。声を出す＝プレーが止まる、ということを考えると、相手選手が打つ前に声を出すと相手のプレーの妨害になります。

ボールを打つ時に唸り声を発する選手もいますが、打球時のスウィングの一部であれば、それは許容範囲内です。

- ⑩ インプレー中、コート上にあるファーストサービスがフォールトだったボールに触れたら、失点になりますか？

このボールは、地面(石ころ)と同じなので、触れてもネットにかけても大丈夫です。失点にはなりません。ただし、ボールを除ける動作が相手のプレーの邪魔になったら、相手への妨害になるケースはあります。その場合、1回目は故意でない妨害としてポイントのやり直し、2回目以降は失点になります。

- ⑪ インプレー中に私自身が帽子を落としたのですが、相手が気にしているようなので、私が「レット」をかけました。それで良かったですか？

「レット」のコールは、落とし物をしたプレーヤー・チームがコールすることはできません。相手プレーヤー・チームが妨害を受けたと判断した場合に限りコールできます。相手が「レット」をコールして止めなかったら、プレーを続けて下さい。

- ⑫ 両プレーヤー・チームが判定できるコール(タッチ、ノットアップなど)で食い違った場合は、「レット」として再開するのでしょうか？

両プレーヤー・チームが判定できるコール(タッチ、ノットアップなど)で食い違った場合は、「レット」として再開するのでしょうか？レフェリーやロービングアンパイアを呼んで下さい。レフェリーやロービングアンパイアは、両選手から詳しく状況を聞き、適切な判断をします。

- ⑬ セカンドサーブの「ネット」の判定で合意が取れない場合は、セカンドサーブから再開するのでしょうか？それともファーストサーブからですか？
セカンドサーブから再開します。

【間違いの訂正】

- ⑭ アウトとコールしながらボールを打ち返したが、すぐにインに訂正した。その打ち返したボールはネットにかかった。1 回目の訂正なので、リプレイで良いですか。
打ち返したボールが正しく相手コートに入っていないため、リプレイにはなりません。そのアウトのコールが相手選手のプレーを妨害したかどうかポイントとなります。コートの外からロービングアンパイアにジャッジを訂正された場合も同様に、返球が相手コートに正しく入った場合は1回目は相手への故意ではない妨害としてポイントレットになります。
- ⑮ 両選手共にコールすることができる判定が食い違ったノットアップだと思いプレーを止めた。相手選手はワンバウンドで取ったという。タッチネットだと思いプレーを止めた。相手選手はタッチしていないという。
RU・レフェリーを呼ぶ
- ⑯ サービスのトスは何回でも上げ直して良いか
回数に制限はないが、25 秒を過ぎればタイムバイオレーションの対象となる。ただし、ボールを拾う時間などを考慮する。
- ⑰ ファーストサービスをフォールトした後、サーバーが打つまでにレシーバーは目に汗が入ったため後ろを向いたが、サーバーは気がつかずに打った。どうなるか。
ノットレディでそのサービスをやり直す。
- ⑱ サーブを打った後に、レシーバーがスコア確認のためにラリーを止めた。
プレーを止めたレシーバーは失点する。
- ⑲ ベテラン大会で短いロブボールを返球後、レットをかけた相手選手から、返球がチャンスボールになってからかけるなんておかしい、マナー違反だと憤慨された。
ボールが入ってきたタイミングで目に入った選手はどちら側であってもレットをコールできる。気がついても反射的にプレーをした後にコールすることもある。
- ⑳ ノードの試合で 30-30 と思い、次のポイントをやったが 40-40 だったときがたった。
両選手が誤って 30 オールと思い込み 1 ポイントをプレーしたが、正しくはデュース(40-40)、ディサイディングポイント、レシーバーズチョイスであった場合は、プレーしたそのポイントが成立し、そのゲームは終了となる。

- ②① 選手が片手を上げながら返球をしたので、アウトだと思ってプレーを止めた。(1 回目)
しかし手を上げながら打つのはその選手のプレースタイルだった。

どのようなプレースタイルで打ったかを確認し、紛らわしい場合は区別のできるハンドシグナルを決めて見分けられるようにする。紛らわしい手を上げた選手はいつもそのプレースタイルか、一方見間違えてプレーを止めた選手にとっては当然アウトと勘違いするスタイルだったか、確認内容によって、そのポイントはリプレイまたは失点となる。状況によっては「レット」になるケースもあるかもしれませんが、たいていの場合は、どちらかのポイントになります。

- ②② 対戦相手が何か声を出しながら返球したので、「アウト」とコールしたと勘違いしてプレーを止めた。相手は声を出したがアウトとは言っていないと言っている。

セルフジャッジの試合で声を出すのは、アウト、フォールト、レットなどプレーを止める時のみ。プレー中に声を出すことはこれらの判定をしたと勘違いされるリスクがあるので、声を出さないことが基本です。どのような声をどのタイミングで出したかを確認し、勘違いが起こったと確かめられれば妨害となり、声を出した選手の失点となる。ただし、返球時に掛け声「えい！」や呼吸音「はっ！」などを出すのは認められる。この声を勘違いした場合は、止めた選手が失点する。